

平成 20 年度ダイオキシン類環境モニタリング調査結果について

平成 21 年 9 月

岩手県環境生活部環境保全課

1 調査結果の概要

県では、毎年、ダイオキシン類対策特別措置法（以下「法」という）第 27 条第 1 項に基づき、県内の大気、公共用水域、地下水及び土壌について、ダイオキシン類による汚染の状況を調査しています。

平成 20 年度の調査結果は次の表のとおり、環境基準を超過した地点はありませんでした。

調査対象		調査地点数	調査回数	調査結果 (濃度分布)	環境基準値	単位 (注)
大気環境	一般環境	4 地点	年 4 回	0.0026~0.034	0.6	pg-TEQ/m ³
	沿道	2 地点	年 4 回	0.0059~0.019		
	発生源周辺	3 地点	年 4 回	0.0045~0.042		
公共用水域	水質	40 地点	年 1 回	0.043~0.97	1.0	pg-TEQ/L
	底質	40 地点	年 1 回	0.19~7.5	150	pg-TEQ/g
地下水		8 地点	年 1 回	0.043~0.071	1.0	pg-TEQ/L
土壌	一般環境	9 地点	年 1 回	0.0031~6.0	1,000	pg-TEQ/g
	発生源周辺	54 地点	年 1 回	0.0055~170		

(注) 単位の「pg(ピコグラム)」は 1 兆分の 1 グラムを意味し、「TEQ」は測定されたダイオキシン類の量を、ダイオキシン類の中で最も毒性が強いとされる 2,3,7,8- 四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した量（「毒性等量」という。）を表す。

2 今後の対応

平成 21 年度以降についても、引き続き、県内における大気環境、公共用水域、地下水及び土壌のダイオキシン類による汚染の状況を把握します。

図1 平成20年度ダイオキシン類(環境大気)モニタリング調査地点

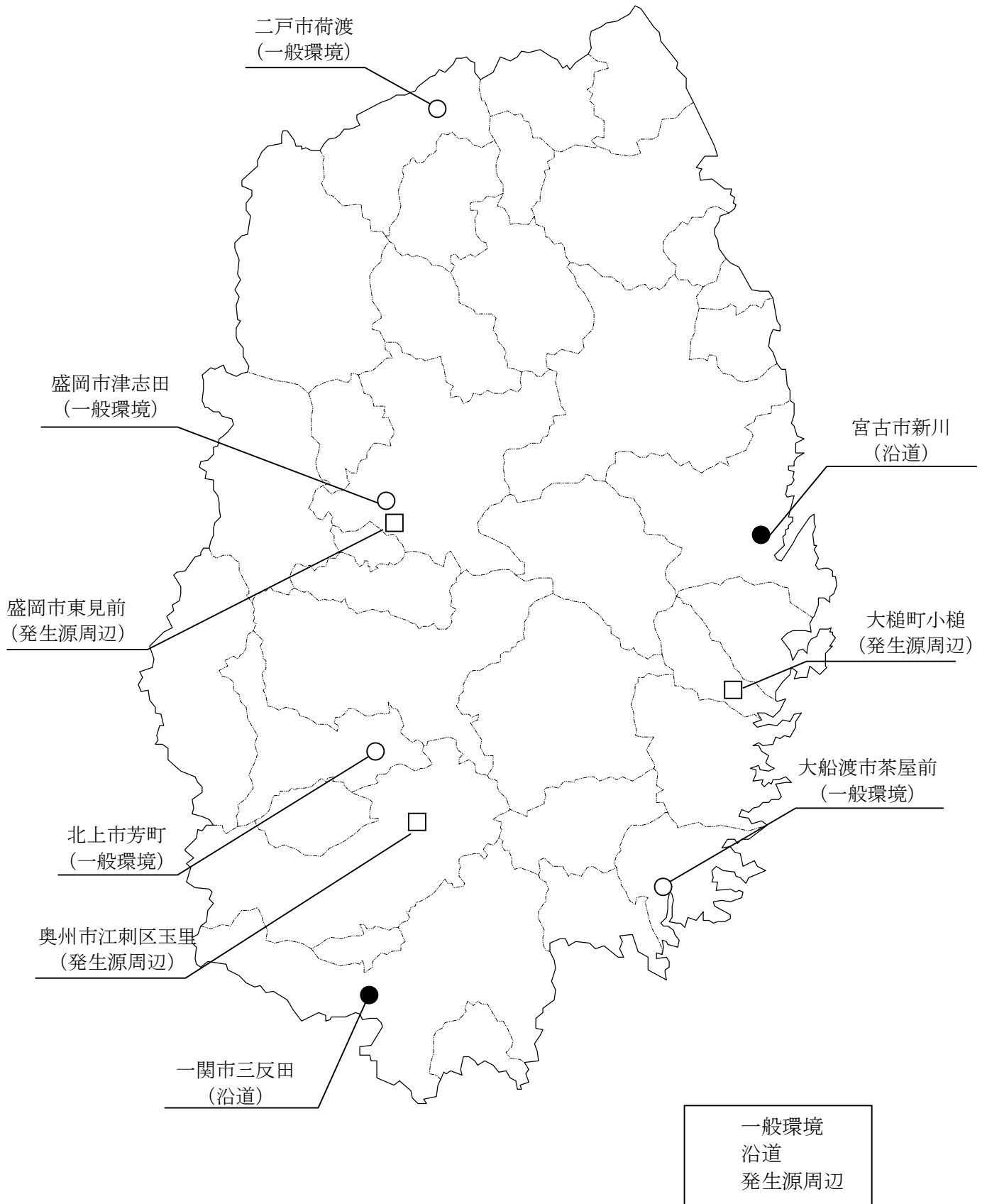


表1 環境大気中のダイオキシン類の調査結果

(大気環境基準値：0.6pg-TEQ/m³)

区 分	調査地点	ダイオキシン類毒性等量濃度 (pg-TEQ/m ³)				
		平均値	春季	夏季	秋季	冬季
一般環境 (一般的住居地域)	盛岡市津志田	0.022	0.012	0.0095	0.034	0.032
	北上市芳町	0.018	0.0060	0.0052	0.028	0.031
	大船渡市茶屋前	0.015	0.023	0.015	0.012	0.0094
	二戸市荷渡	0.0059	0.0026	0.0031	0.0050	0.013
沿 道	宮古市新川	0.011	0.0075	0.0084	0.011	0.019
	一関市三反田	0.011	0.0059	0.0097	0.011	0.018
発生源周辺 (廃棄物焼却炉 の周辺地域)	盛岡市東見前	0.018	0.012	0.0085	0.011	0.042
	奥州市江刺区玉里	0.0084	0.0045	0.0069	0.0061	0.016
	大槌町小槌	0.0089	0.015	0.0045	0.0081	0.0081

※盛岡市測定地点

図2 平成20年度ダイオキシン類（公共用水域）モニタリング調査地点

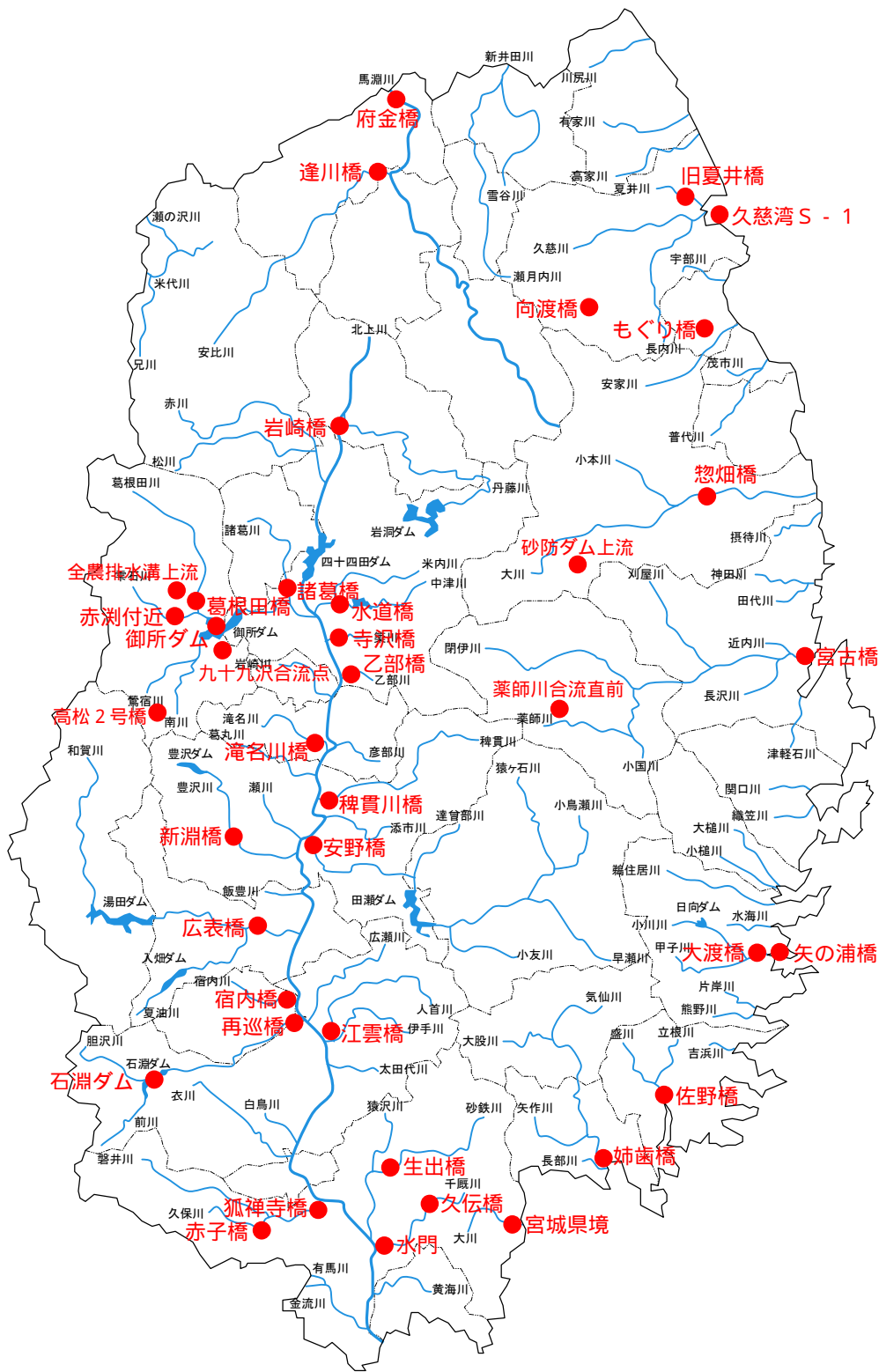


表2 公共用水域のダイオキシン類の調査結果

(環境基準値：水質 1 pg-TEQ/L、底質 150pg-TEQ/g)

区分	調査地点 (水域名 地点名)	毒性等量濃度		調査地点 (水域名 地点名)	毒性等量濃度	
		水質	底質		水質	底質
河川	北上川(1) 岩崎橋	0.080	1.1	北上川(4) 狐禅寺橋 ※2	0.073	1.9
	中津川中流 水道橋 ※1	0.043	0.59	砂鉄川 生出橋	0.064	0.29
	矢櫃川 九十九沢合流点	0.061	0.20	千厩川上流 久伝橋	0.067	0.38
	上黒沢 高松2号橋	0.071	0.28	千厩川下流 水門	0.067	0.26
	取染川 赤湊付近	0.067	0.44	大川 宮城県境	0.077	0.44
	上黒沢 全農排水口上流	0.067	0.21	盛川下流 佐野橋	0.070	0.27
	雫石川上流 葛根田橋	0.067	0.23	気仙川 姉齒橋	0.068	0.98
	雫石川下流 諸葛橋 ※1	0.044	0.55	甲子川 矢の浦橋	0.067	0.37
	築川 寺沢橋 ※1	0.043	0.067	甲子川 大渡橋	0.067	0.22
	乙部川 乙部橋 ※1	0.050	0.82	高桧沢 薬師川合流直前	0.067	0.20
	滝名川 滝名川橋	0.073	0.22	閉伊川下流 宮古橋	0.068	0.56
	稗貫川 稗貫川橋	0.12	0.38	野津辺沢 砂防ダム上流	0.060	0.20
	猿ヶ石川 安野橋	0.072	0.61	小本川 惣畑橋	0.063	0.19
	豊沢川中流 新淵橋	0.065	0.27	玉川 もぐり橋	0.066	0.19
	和賀川中流 広表橋	0.070	0.22	遠別川 向渡橋	0.067	0.34
	宿内川 宿内橋	0.97	0.94	夏井川 旧夏井橋	0.063	0.23
	胆沢川下流 再巡橋	0.070	0.37	安比川 逢川橋	0.061	0.44
	人首川 江雲橋	0.075	7.5	馬淵川上流 府金橋	0.23	0.57
久保川 赤子橋	0.22	0.62				
湖沼	御所ダム貯水池 ※2	0.070	2.9	石淵ダム貯水池 ※2	0.068	1.4
海域	久慈湾 S-1	0.067	0.21			

注) 水質に係る濃度の単位は pg-TEQ/L、底質に係る濃度は pg-TEQ/g

※1 盛岡市測定地点

※2 国土交通省岩手河川国道事務所測定地点

図3 平成20年度ダイオキシン類(地下水)モニタリング調査地点

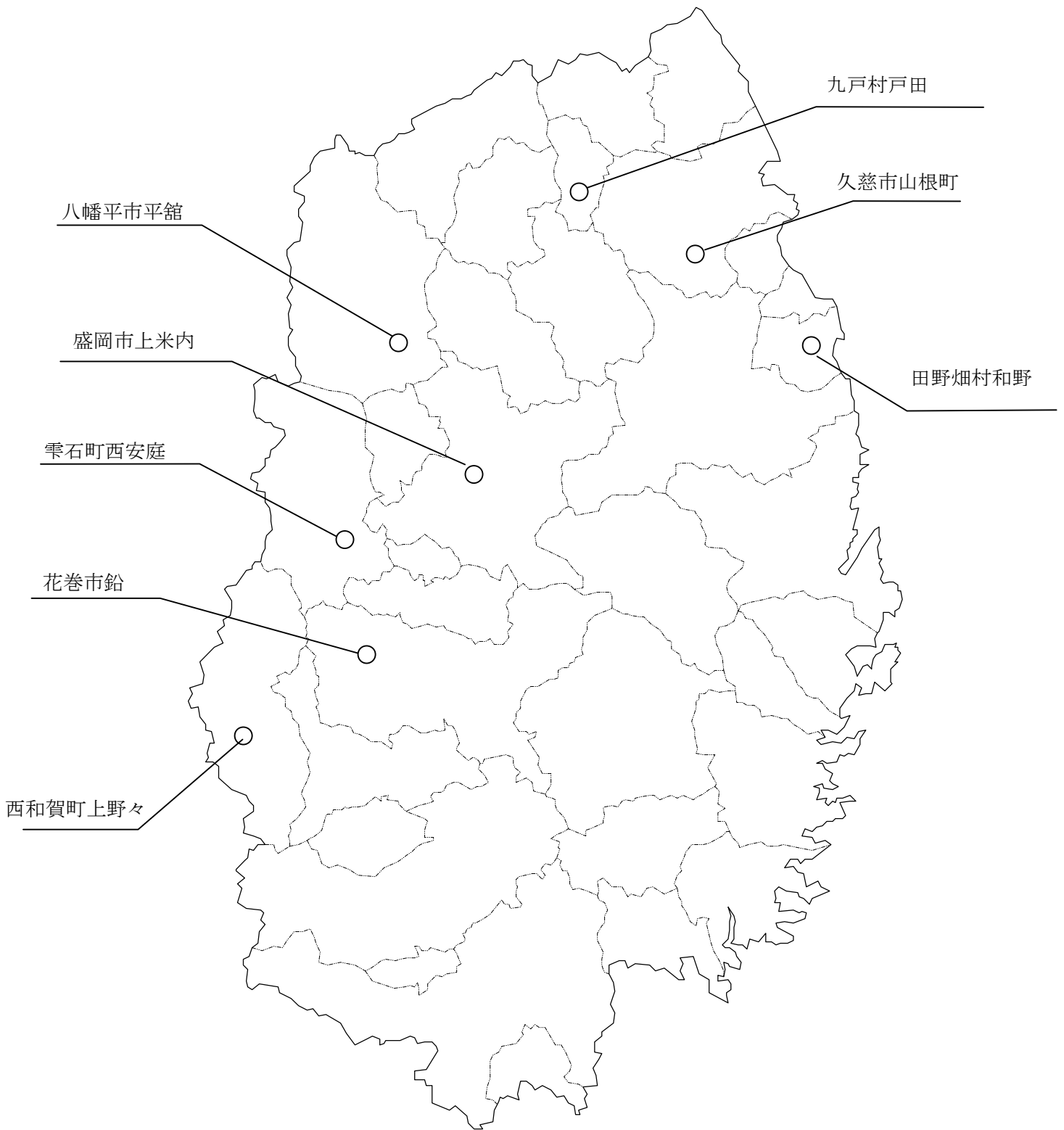


表3 地下水のダイオキシン類の調査結果

(水質環境基準値：1 pg-TEQ/L)

調査地点	毒性等量濃度
花巻市鉛	0.067
久慈市山根町	0.057
八幡平市平舘	0.060
雫石町西安庭	0.060
西和賀町上野々	0.060
田野畑村和野	0.071
九戸村戸田	0.057
盛岡市上米内※	0.043

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

盛岡市測定地点

図4 平成20年度ダイオキシン類(土壌)モニタリング調査地点

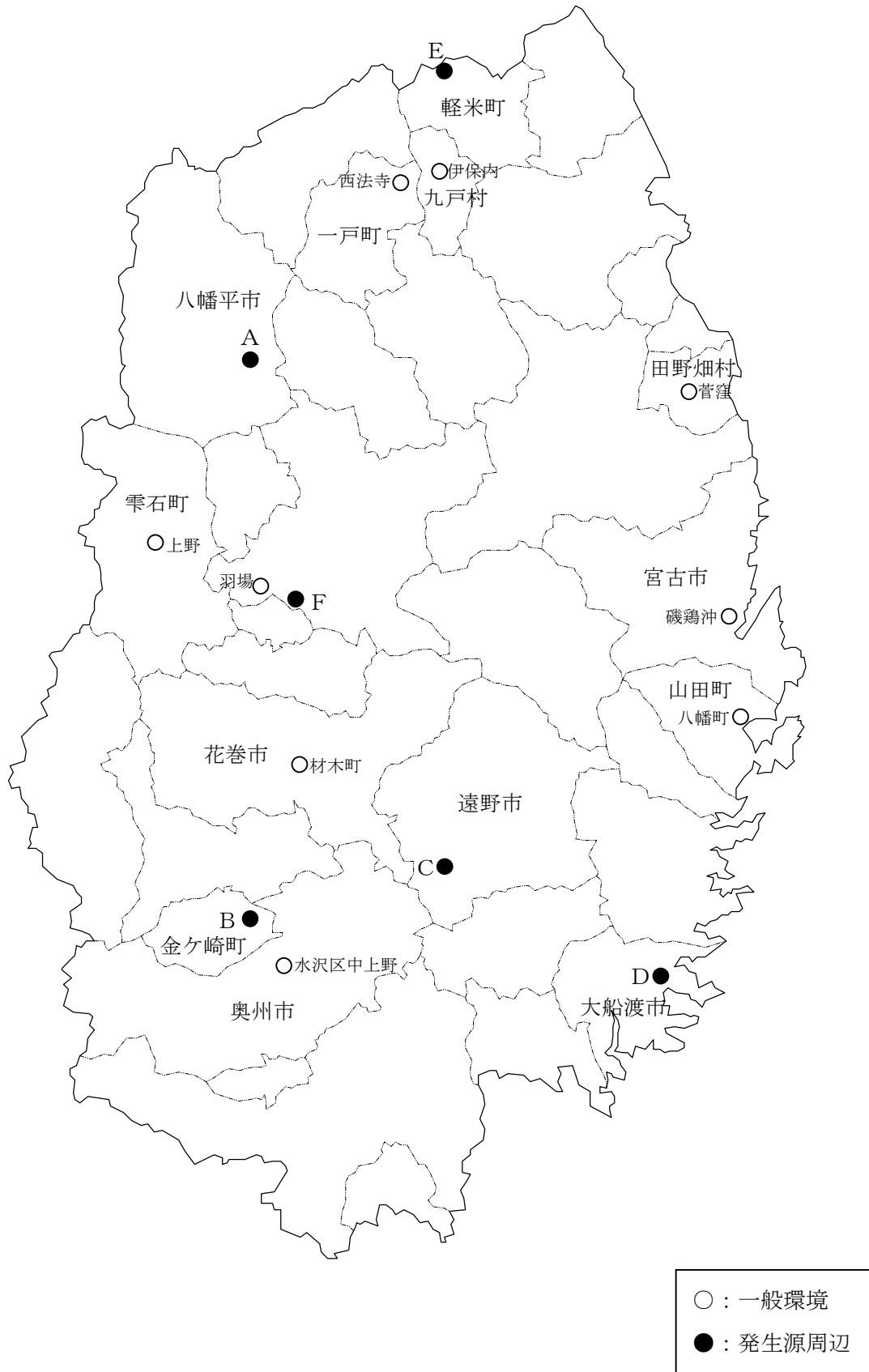


表4 土壌のダイオキシン類の調査結果

(土壌環境基準値：1,000pg-TEQ/g)

区 分	調 査 地 点	毒 性 等 量 濃 度	調 査 地 点	毒 性 等 量 濃 度
一般環境	宮古市磯鶏沖	3.6	山田町八幡町	0.37
	奥州市水沢区中上野町	0.53	田野畑村菅窪	5.1
	花巻市材木町	1.6	九戸村伊保内	0.81
	雫石町上野	6.0	一戸町西法寺	0.0031
	盛岡市羽場※	0.95		

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/g

※ 盛岡市測定地点

区 分	調 査 地 点	毒 性 等 量 濃 度	調 査 地 点	毒 性 等 量 濃 度
発生源周辺	A-1 八幡平市平舘	2.1	A-6 八幡平市平舘	6.9
	A-2 八幡平市平舘	4.9	A-7 八幡平市平舘	4.9
	A-3 八幡平市平舘	0.0055	A-8 八幡平市平舘	15
	A-4 八幡平市平舘	6.1	A-9 八幡平市平舘	4.8
	A-5 八幡平市平舘	170		
	B-1 金ヶ崎町西根	1.1	B-6 金ヶ崎町西根	7.1
	B-2 金ヶ崎町西根	1.7	B-7 金ヶ崎町西根	0.61
	B-3 金ヶ崎町西根	7.2	B-8 金ヶ崎町西根	1.4
	B-4 金ヶ崎町西根	4.3	B-9 金ヶ崎町西根	0.17
	B-5 金ヶ崎町西根	0.31		
	C-1 遠野市小友町	2.7	C-6 遠野市小友町	4.1
	C-2 遠野市小友町	2.2	C-7 遠野市小友町	2.2
	C-3 遠野市小友町	4.4	C-8 遠野市小友町	6.2
	C-4 遠野市小友町	3.8	C-9 遠野市小友町	6.2
	C-5 遠野市小友町	3.6		
	D-1 大船渡市三陸町越喜来	0.13	D-6 大船渡市三陸町越喜来	4.5
	D-2 大船渡市三陸町越喜来	0.33	D-7 大船渡市三陸町越喜来	0.16
	D-3 大船渡市三陸町越喜来	2.9	D-8 大船渡市三陸町越喜来	0.72
	D-4 大船渡市三陸町越喜来	2.1	D-9 大船渡市三陸町越喜来	0.52
	D-5 大船渡市三陸町越喜来	0.047		
	E-1 軽米町軽米	34	E-6 軽米町軽米	0.23
	E-2 軽米町軽米	46	E-7 軽米町軽米	0.28
	E-3 軽米町軽米	99	E-8 軽米町軽米	0.27
	E-4 軽米町軽米	0.56	E-9 軽米町軽米	0.32
	E-5 軽米町軽米	0.44		
	F-1 盛岡市手代森※	15	F-6 盛岡市手代森※	8.5
	F-2 盛岡市東見前※	11	F-7 盛岡市東見前※	35
	F-3 盛岡市手代森※	13	F-8 矢巾町大字高田※	4.2
	F-4 盛岡市手代森※	12	F-9 盛岡市黒川※	7.0
	F-5 盛岡市東見前※	5.7		

備考) 濃度の単位は pg-TEQ/L

盛岡市測定地点